

管理業務

この章では、管理者の行う業務について説明します。

5.1	ログオン / ログオフ	5-2
(1)	システムにログオンする	5-3
(2)	システムからログオフする	5-8
5.2	ご契約先情報の管理	5-9
(1)	ご契約先暗証番号を変更する	5-10
(2)	ご契約先確認暗証番号を変更する	5-11
(3)	ご契約先 E メールアドレスを変更する	5-12
5.3	契約口座情報の管理	5-13
5.4	利用者の管理	5-14
(1)	利用者情報(利用者暗証番号の再設定、権限 / 利用者限度額など) を変更する	5-15
(2)	利用者を削除する	5-19
(3)	利用者電子証明書の再発行・失効を行う	5-20
(4)	サービス停止 / 停止解除について設定する	5-22
5.5	ファイル伝送契約情報の管理 (ファイル伝送をご契約の場合)	5-23
5.6	ご契約先限度額の管理	5-24
5.7	振込手数料マスタの管理	5-25
(1)	振込手数料テーブルを参照する	5-25
(2)	振込手数料テーブルを変更する	5-26
(3)	手数料計算方法について	5-28
5.8	マスタデータの一括削除	5-30
5.9	現在の状況の確認	5-31
(1)	ご契約先ステータス	5-31
(2)	操作履歴を照会する	5-32

5.1 ログオン / ログオフ

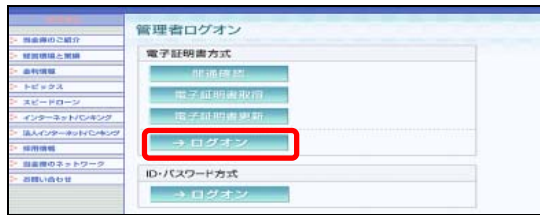
ここでは、管理者でのシステムへのログオン / ログオフについて説明します。

- (1) システムにログオンする
管理者でシステムにログオンします。電子証明書方式の場合と ID・パスワード方式の場合では、ログオン方法が異なります。
- (2) システムからログオフする
システムの使用が終了したら、ログオフします。

(1) システムにログオンする

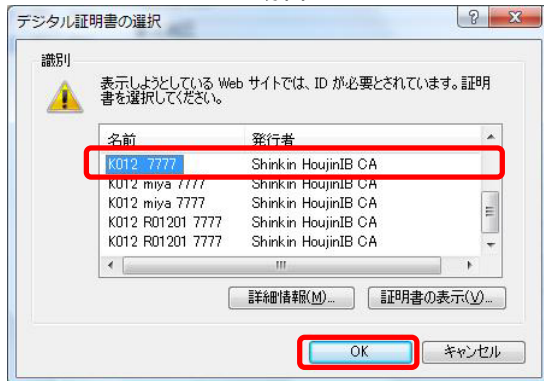
管理者でシステムにログオンします。電子証明書方式の場合と ID・パスワード方式の場合では、ログオン方法が異なります。

電子証明書方式の場合

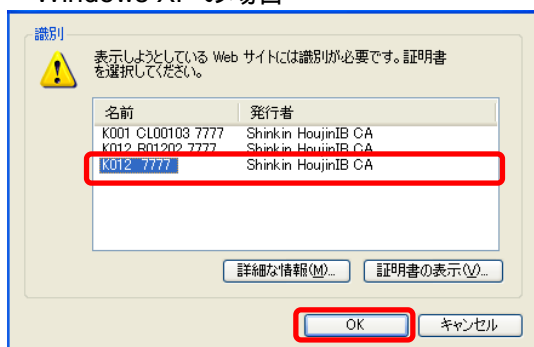


この画面は参考画面です。

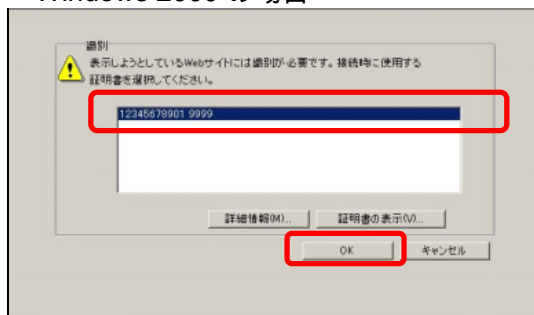
< Windows Vista の場合 >



< Windows XP の場合 >



< Windows 2000 の場合 >



当金庫の法人インターネットバンキングのトップページを開きます。

「電子証明書方式」の **ログオン** をクリックします。

電子証明書の選択画面が表示されます。

管理者の電子証明書を選択し、**OK** をクリックします。

電子証明書の番号として、「利用者番号(ご契約先 ID)」 + 「金融機関コード」が表示されています。

「ご契約先ログオン」画面が表示されます。

「ご契約先暗証番号」を入力し、**ログイン**をクリックします。

「ご契約先ワンタイムパスワード入力」画面が表示されます。

「ご契約先暗証番号」は、開通確認時に設定したご契約先暗証番号です。

参照 開通確認については、「3.3 管理者の開通確認を行う」参照

ソフトウェアキーボードを使用する場合は、**ソフトウェアキーボードを開く**をクリックします。

参照 ソフトウェアキーボードの使い方については、1.2「(3) ソフトウェアキーボードについて」参照

ログインを取り止める場合は、**閉じる**をクリックします。

「ご契約先暗証番号」の入力値をクリアする場合は、**クリア**をクリックします。

お客様カードを参照して、画面に表示されるカタカナに該当する欄の確認用パスワードを入力します。

たとえば、画面に「オ」と「ウ」が表示されている場合は、お客様カードの「オ」と「ウ」の欄に書いてあるパスワード「55」と「33」を、画面のそれぞれの欄に入力します。

入力値をクリアする場合は、**クリア**をクリックします。

OKをクリックします。

利用履歴	日時	管理者/利用者名
前回のご利用	2004年11月16日14時40分09秒	利用者01
2回前のご利用	2004年11月16日14時21分56秒	利用者01
3回前のご利用	2004年11月16日13時48分02秒	利用者01

メールアドレス: N018@shinkin.com

利用者の使用状況	ログイン日時	前回ログイン日時	ステータス
利用者01	---年--月--日--時--分--秒	2004年11月16日14時40分09秒	未使用

メニューよりお取引先をお選びください。

管理者のログインが完了し、システムが起動します。「ご契約先ステータス」画面が表示されます。

参照 「ご契約先ステータス」画面の見方については、5.9「(1) ご契約先ステータス」参照

補足

手順 で入力した「利用者番号（ご契約先 ID）」で既にログオン中の場合、または前回ログオン時にブラウザを閉じてしまったなどの理由で正常にログオフされていない場合、「ご契約先再ログオン」画面が表示されます。

この場合は、「ご契約先暗証番号」を入力して**ログイン**をクリックしてください。

ソフトウェアキーボードを使用する場合は、**ソフトウェアキーボードを開く**をクリックします。

参照 ソフトウェアキーボードの使い方については、1.2「(3) ソフトウェアキーボードについて」参照

「ご契約先暗証番号」「ご契約先確認暗証番号」の有効期限は 180 日間です。設定してから 180 日を経過すると、ログオン直後の「ご契約先ステータス」画面に、有効期限超過のメッセージが表示されます。

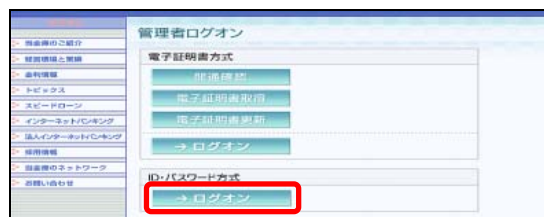
ご契約先暗証番号とご契約先確認暗証番号の有効期限が過ぎています。変更してください。

変更しなくても引き続きご利用いただけますが、セキュリティ向上のためには変更することをお勧めします。

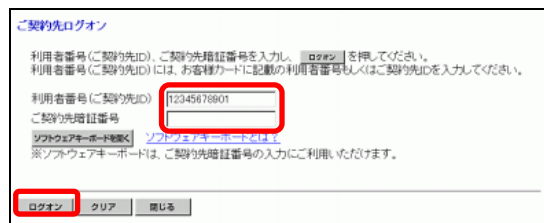
参照

「ご契約先暗証番号」「ご契約先確認暗証番号」の変更方法については、「5.2 ご契約先情報の管理」参照

ID・パスワード方式の場合



この画面は参考画面です。



当金庫の法人インターネットバンキングのトップページを開きます。

「ID・パスワード方式」の **ログイン** をクリックします。

「ご契約先ログイン」画面が表示されます。

「利用者番号(ご契約先ID)」を入力します。

「利用者番号(ご契約先ID)」は、お客様カードに記載されています。

「ご契約先暗証番号」を入力します。

「ご契約先暗証番号」は、開通確認時に設定した番号です。

参照 開通確認については、「3.3 管理者の開通確認を行う」参照

ソフトウェアキーボードを使用する場合は、**ソフトウェアキーボードを開く** をクリックします。

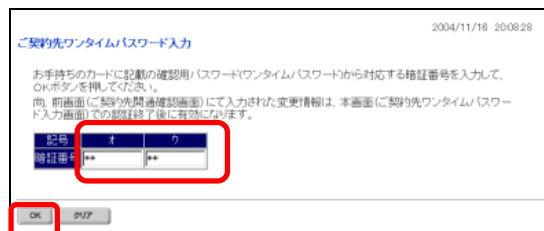
参照 ソフトウェアキーボードの使い方については、1.2「(3) ソフトウェアキーボードについて」参照

ログイン をクリックします。

ログインを取り止める場合は、**閉じる** をクリックします。

入力値をクリアする場合は、**クリア** をクリックします。

「ご契約先ワンタイムパスワード入力」画面が表示されます。



お客様カードを参照して、画面に表示されるカタカナに該当する欄の確認用パスワードを入力します。



たとえば、画面に「オ」と「ウ」が表示されている場合は、お客様カードの「オ」と「ウ」の欄に書いてあるパスワード「55」と「33」を、画面のそれぞれの欄に入力します。

入力値をクリアする場合は、**クリア** をクリックします。

OK をクリックします。

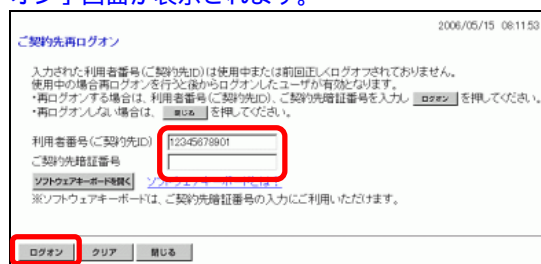


管理者のログオンが完了し、システムが起動します。
「ご契約先ステータス」画面が表示されます。

参照 「ご契約先ステータス」画面の見方については、5.9「(1) ご契約先ステータス」参照

補足

手順 で入力した「利用者番号（ご契約先 ID）」で既にログオン中の場合、または前回ログオン時にブラウザを閉じてしまったなどの理由で正常にログオフされていない場合、「ご契約先再ログオン」画面が表示されます。



この場合は、「利用者番号（ご契約先 ID）」「ご契約先暗証番号」を入力して **ログオン** をクリックしてください。

ソフトウェアキーボードを使用する場合は、
ソフトウェアキーボードを開く をクリックします。

参照 ソフトウェアキーボードの使い方については、1.2「(3) ソフトウェアキーボードについて」参照

「ご契約先暗証番号」「ご契約先確認暗証番号」の有効期限は 180 日間です。設定してから 180 日を経過すると、ログオン直後の「ご契約先ステータス」画面に、有効期限超過のメッセージが表示されます。

ご契約先暗証番号とご契約先確認暗証番号の有効期限が過ぎています。変更してください。

変更しなくても引き続きご利用いただけますが、セキュリティ向上のためには変更することをお勧めします。

参照

「ご契約先暗証番号」「ご契約先確認暗証番号」の変更方法については、「5.2 ご契約先情報の管理」参照

(2) システムからログオフする

システムの使用が終了したら、ログオフします。

補足

取引終了時には、必ずログオフしてください。

ご契約先ステータス
ご契約先名 法人018 様
前回ログオン日時 2004年11月15日09時28分45秒

ご利用履歴	日時	管理者/利用者名
前回のご利用	2004年11月18日14時40分39秒	利用者01
2日前のご利用	2004年11月18日14時21分56秒	利用者01
3日前のご利用	2004年11月18日13時48分02秒	利用者01

ログオフ

管理者メニュー右上の**ログオフ**をクリックします。

「ご契約先ログオフ」画面が表示されます。

ログオフ
ご契約先ログオフ
ログオフしてもよろしいですか？

OK キャンセル

OKをクリックします。

ログオフを取り止める場合は、**キャンセル**をクリックします。

ログオフ完了
ご契約先ログオフ完了
法人018 様
ご利用頂きありがとうございました。

前回のログオン日時	2004年11月17日16時52分33秒
前回のログオフ日時	2004年11月17日16時57分37秒

閉じる

閉じるをクリックします。

ブラウザが閉じます。

5.2 ご契約先情報の管理

ここでは、ご契約先情報の管理について説明します。

(1) ご契約先暗証番号を変更する

「ご契約先暗証番号」を変更します。

セキュリティ向上のため、定期的に変更することをお勧めします。

(2) ご契約先確認暗証番号を変更する

「ご契約先確認暗証番号」を変更します。

セキュリティ向上のため、定期的に変更することをお勧めします。

(3) ご契約先 E メールアドレスを変更する

ご契約先の E メールアドレスを変更します。

人事異動による管理者の変更、プロバイダの変更などにより、管理者の E メールアドレスが変更となった場合に設定してください。

(1) ご契約先暗証番号を変更する

「ご契約先暗証番号」を変更します。

管理者メニューで、「ご契約先認証情報変更」 - 「ご契約先暗証番号変更」をクリックします。

「ご契約先暗証番号変更」画面が表示されます。

「現在のご契約先暗証番号」を入力します。

「新しいご契約先暗証番号」を入力し、確認のために「新しいご契約先暗証番号再入力」にもう一度入力します。

ソフトウェアキーボードを使用する場合は、「ソフトウェアキーボードを開く」をクリックします。

参照 ソフトウェアキーボードの使い方については、1.2「(3) ソフトウェアキーボードについて」参照

OK をクリックします。

「ご契約先暗証番号変更完了」画面が表示されます。

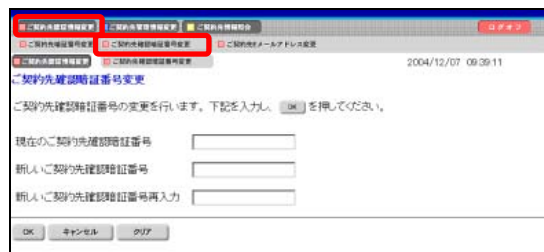
変更を取り止める場合は「キャンセル」をクリックします。

入力値をすべてクリアする場合は、「クリア」をクリックします。



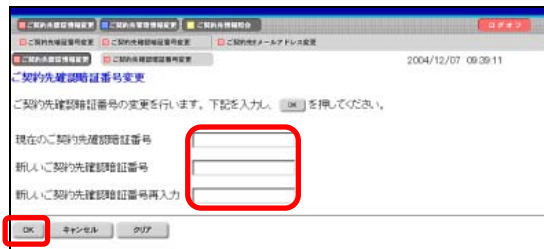
(2) ご契約先確認暗証番号を変更する

「ご契約先確認暗証番号」を変更します。



管理者メニューで、「ご契約先認証情報変更」 - 「ご契約先確認暗証番号変更」をクリックします。

「ご契約先確認暗証番号変更」画面が表示されます。



「現在のご契約先確認暗証番号」を入力します。

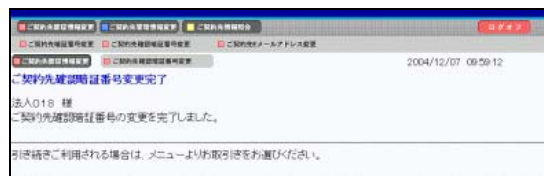
「新しいご契約先確認暗証番号」を入力し、確認のために「新しいご契約先確認暗証番号再入力」にもう一度入力します。

OKをクリックします。

「ご契約先確認暗証番号変更完了」画面が表示されます。

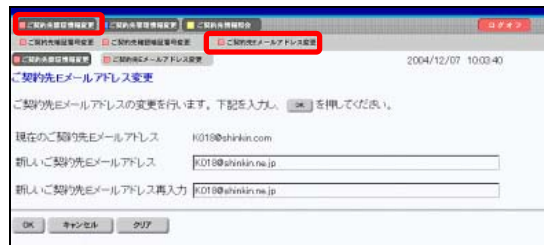
変更を取り止める場合は「キャンセル」をクリックします。

入力値をすべてクリアする場合は、「クリア」をクリックします。



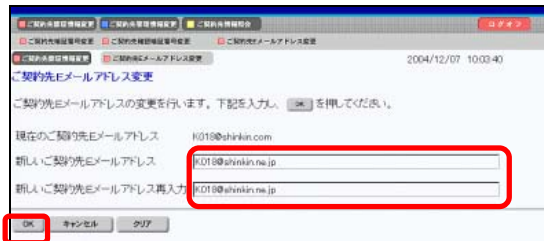
(3) ご契約先 E メールアドレスを変更する

「ご契約先 E メールアドレス」を変更します。



管理者メニューで、「ご契約先認証情報変更」 - 「ご契約先 E メールアドレス変更」をクリックします。

「ご契約先 E メールアドレス変更」画面が表示されます。



「新しいご契約先 E メールアドレス」を入力し、確認のために「新しいご契約先 E メールアドレス再入力」にもう一度入力します。

OK をクリックします。

「ご契約先 E メールアドレス変更完了」画面が表示されます。

変更を取り止める場合は「キャンセル」をクリックします。

入力値をすべてクリアする場合は、「クリア」をクリックします。



5.3 契約口座情報の管理

契約口座ごとに、限度額やコメントなどの変更を行います。

補足

ご契約先全体の限度額については、「ご契約先限度額変更」画面で変更できます。
参照 「5.6 ご契約先限度額の管理」



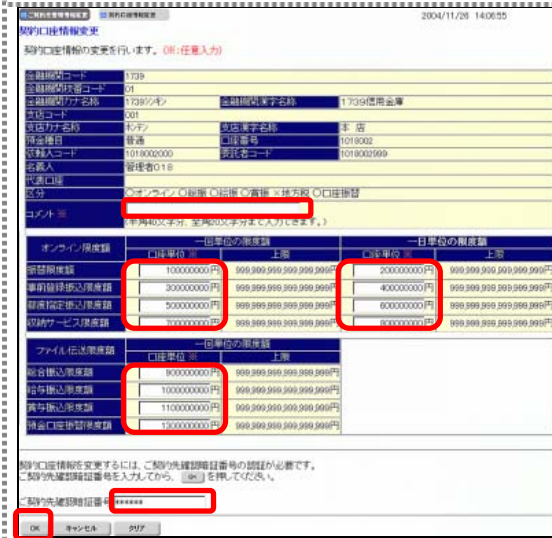
管理者メニューで、「**ご契約先管理情報変更**」 - 「**契約口座情報変更**」をクリックします。

「契約口座情報選択」画面が表示されます。



契約口座情報を変更する口座の「選択」欄にチェックを入れ、「**変更**」をクリックします。

「契約口座情報変更」画面が表示されます。



変更する情報を入力します。

参照 設定項目については、後述の「 「契約口座情報変更」画面の設定項目」参照

変更する場合は、「ご契約先確認暗証番号」を入力し、「**OK**」をクリックします。

変更を取り止める場合は「**キャンセル**」をクリックします。

入力値をすべてクリアする場合は、「**クリア**」をクリックします。

「契約口座情報変更」画面の設定項目

設定項目	説明
コメント	必要に応じて、コメントを半角 40 文字以内（全角 20 文字以内）で入力します。 「契約口座情報選択」画面の「コメント」欄に表示されます。 また、以下の画面の「コメント」欄にも反映されます。 ・総合振込の「振込指定日入力」画面 ・給与・賞与振込の「振込指定日入力」画面 ・預金口座振替の「引落指定日入力」画面
オンライン限度額	必要に応じて、以下の限度額について、一回単位／一日単位の限度額をそれぞれ半角数字で設定します。 ・振替限度額 ・事前登録振込限度額（使用不可） ・都度指定振込限度額 ・収納サービス限度額
ファイル伝送限度額 （ファイル伝送をご契約の場合）	必要に応じて、以下の限度額について、一回単位の限度額をそれぞれ半角数字で設定します。 ・総合振込限度額 ・給与振込限度額 ・賞与振込限度額 ・預金口座振替限度額

5.4 利用者の管理

ここでは、利用者情報の管理について説明します。

- (1) 利用者情報（利用者暗証番号の再設定、権限 / 利用者限度額など）を変更する
利用者暗証番号の再設定や、権限 / 利用者限度額などの変更を行います。
- (2) 利用者を削除する
登録されている利用者を削除します。
セキュリティ向上のため、システムを利用する必要がなくなった利用者情報は削除してください。
- (3) 利用者電子証明書の再発行・失効を行う（電子証明書方式の場合）
登録済利用者の電子証明書の再発行または失効を行います。
- (4) サービス停止 / 停止解除 / 暗証番号ロック解除について設定する
利用者のサービス停止 / 停止解除 / 暗証番号ロック解除について設定します。一時的に利用者のサービスを停止したり、その解除を行うことができます。

補足

システムの利用者が追加になったときは、利用者を追加登録します。

参照

利用者の追加登録については、「3.5 利用者の登録・電子証明書の発行を行う」参照

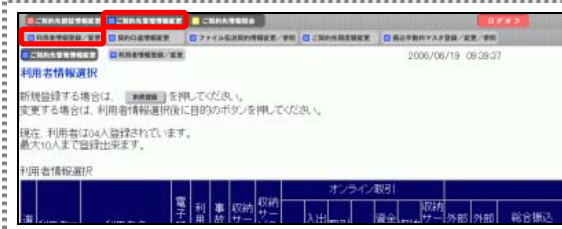
(1) 利用者情報（利用者暗証番号の再設定、権限 / 利用者限度額など）を変更する

利用者暗証番号の再設定や、権限 / 利用者限度額などの変更を行います。

参照

利用者情報の登録については、「3.5 利用者の登録・電子証明書の発行を行う」参照

電子証明書方式の場合



管理者メニューで、「**ご契約先管理情報変更**」 - 「**利用者情報登録 / 変更**」をクリックします。

「利用者情報選択」画面が表示されます。



利用者情報を変更する利用者の「選択」欄にチェックを入れ、「**変更**」をクリックします。

表示項目	説明
電子証明書	電子証明書が利用可能な利用者は「 <input type="checkbox"/> 」が付いています。 電子証明書が未取得、失効、または有効期限が切れている利用者は「 <input type="checkbox"/> 」が付いています。 電子証明書方式をご契約の場合のみ表示されます。ID・パスワード方式をご契約の場合は表示されません。
利用中止	暗証番号ロックによりサービスの利用ができない利用者は「 <input type="checkbox"/> 」が付いています。 サービスのご利用ができる利用者は「 <input type="checkbox"/> 」が付いています。
事故登録	管理者の事故登録により、利用者のサービスが停止している利用者は「 <input type="checkbox"/> 」が付いています。 サービスのご利用ができる利用者は「 <input type="checkbox"/> 」が付いています。
収納サービス封鎖	番号の入力誤りを繰り返したことにより収納サービス取引が封鎖している利用者は「 <input type="checkbox"/> 」が付いています。 収納サービス取引のご利用ができる利用者は「 <input type="checkbox"/> 」が付いています。
収納サービス累積封鎖	収納サービス封鎖を繰り返したことにより収納サービスの利用ができない利用者は「 <input type="checkbox"/> 」が付いています。 サービスのご利用ができる利用者は「 <input type="checkbox"/> 」が付いています。

「利用者情報変更」画面が表示されます。

ID・パスワード方式の場合



管理者メニューで、「**契約先管理情報変更**」 - **利用者情報登録 / 変更**」をクリックします。

「利用者情報選択」画面が表示されます。



利用者情報を変更する利用者の「選択」欄にチェックを入れ、「**変更**」をクリックします。

表示項目	説明
利用中止	暗証番号ロックによりサービスの利用ができない利用者は「 - 」が付いています。サービスのご利用ができる利用者は「 - 」が付いています。
事故登録	管理者の事故登録により、利用者のサービスが停止している利用者は「 - 」が付いています。サービスのご利用ができる利用者は「 - 」が付いています。
収納サービス封鎖	番号の入力誤りを繰り返したことにより収納サービス取引が封鎖している利用者は「 - 」が付いています。収納サービス取引のご利用ができる利用者は「 - 」が付いています。
収納サービス累積封鎖	収納サービス封鎖を繰り返したことにより収納サービスの利用ができない利用者は「 - 」が付いています。サービスのご利用ができる利用者は「 - 」が付いています。

「利用者情報変更」画面が表示されます。

5.5 ファイル伝送契約情報の管理 (ファイル伝送をご契約の場合)

ファイル伝送を行う際に必要な情報を変更 / 参照します。
全銀パスワードやファイルアクセスキーを登録しておく、ファイル伝送（送受信）時にその都度入力する手間が省けます。

補足

ファイル伝送契約情報は申込書（控）に記載されていますので、参照してください。
不明点につきましては、当金庫へお問い合わせください。



管理者メニューで、**ご契約先管理情報変更** - **ファイル伝送契約情報変更 / 参照** をクリックします。

「ファイル伝送契約情報変更」画面が表示されます。



必要に応じて、ファイル伝送契約情報を入力します。

参照 設定項目については、後述の「 「ファイル伝送契約情報変更」画面の設定項目」参照

「ご契約先確認暗証番号」を入力し、**登録** をクリックします。

登録が完了すると、完了メッセージが出力されます。



「ファイル伝送契約情報変更」画面の設定項目

*の付いた項目は任意項目です。必要に応じて設定してください。

設定項目	説明
枝番コード	枝番コードを選択します。
コメント*	必要に応じて、ファイル伝送契約情報の用途などを、コメントとして入力します。 ここで入力したコメントは、データ受信業務を行う際の契約情報選択画面に表示されます。
全銀パスワード	申込書に記載されている「全銀パスワード」を、半角数字6桁で入力します。 全銀パスワード未設定の場合、伝送（送受信）時に毎回入力する必要があります。
ファイルアクセスキー	申込書に記載されている「ファイルアクセスキー」を、半角数字6桁で入力します。 ファイルアクセスキーは、「総合振込」などの業務ごとに設定します。 ファイルアクセスキー未設定の場合、伝送（送受信）時に毎回入力する必要があります。

5.6 ご契約先限度額の管理

ご契約先全体の限度額の変更を行います。

補足

ご契約口座ごとの限度額は、「契約口座情報選択」画面で変更できます。
参照 「5.3 契約口座情報の管理」



管理者メニューで、「ご契約先管理情報変更」 - 「ご契約先限度額変更」をクリックします。

「ご契約先限度額変更」画面が表示されます。

5
管理業務



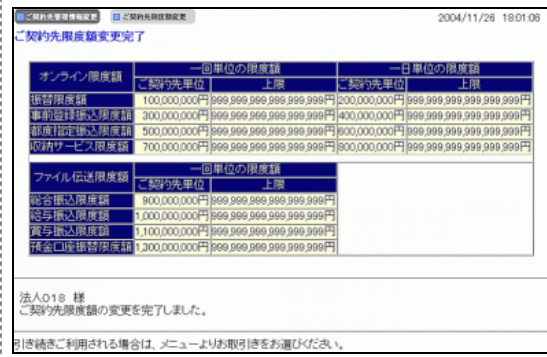
変更する情報を入力します。

参照 設定項目については、5.3 「契約口座情報変更」画面の設定項目参照

変更する場合は、「ご契約先確認暗証番号」を入力し、**OK**をクリックします。

変更を取り止める場合は**キャンセル**をクリックします。

クリアをクリックすると、入力した情報がすべてクリアされ、変更前の状態に戻ります。



「ご契約先限度額変更完了」画面が表示されます。

5.7 振込手数料マスタの管理

ここでは、振込手数料テーブルの参照 / 変更について説明します。手数料計算方法についても併せて説明します。

(1) 振込手数料テーブルを参照する

振込先区分ごとの当方負担手数料または先方負担手数料を参照します。

(2) 振込手数料テーブルを変更する

振込手数料を設定します。

(3) 手数料計算機能について

手数料計算機能は、オンライン資金移動取引や総合振込のデータ作成時に「先方負担手数料」を選択した場合に、手数料マスタの情報から差引手数料を算定し、資金移動金額を自動計算する機能です。

(1) 振込手数料テーブルを参照する

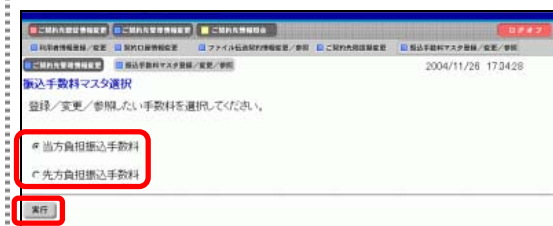
振込先区分ごとの当方負担手数料または先方負担手数料を参照します。
手数料を参照できる振込先区分は、以下のとおりです。

- ・ 同金庫 同支店内
- ・ 同金庫 他支店内
- ・ 他行向け電信扱い
- ・ 他行向け文書扱い



管理者メニューで、「**ご契約先管理情報変更**」 - **振込手数料マスタ登録 / 変更 / 参照** をクリックします。

「振込手数料マスタ選択」画面が表示されます。



参照する手数料の種類を選択します。
「当方負担振込手数料」または「先方負担振込手数料」のいずれかを選択します。

総合振込ご利用のお客様の場合のみ「当方負担振込手数料」のラジオボタンが表示されます。

実行 をクリックします。

「振込手数料マスタ変更 / 参照」画面が表示されます。選択した種類の手数料が、振込先区分ごとに一覧表示されます。



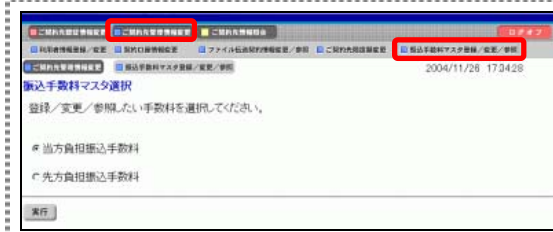
手数料を確認します。

確認が終了したら、「**参照終了**」をクリックします。

「振込手数料マスタ選択」画面が表示されます。

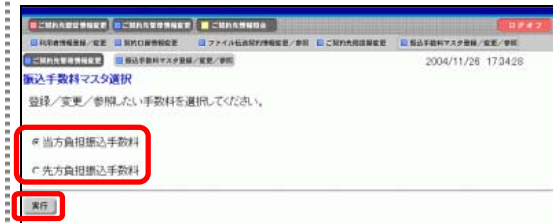
(2) 振込手数料テーブルを変更する

振込手数料の設定や、手数料計算方法の変更を行います。



管理者メニューで、「ご契約先管理情報変更」 - 「振込手数料マスタ登録/変更/参照」をクリックします。

「振込手数料マスタ選択」画面が表示されます。



変更する手数料の種類を選択します。「当方負担振込手数料」または「先方負担振込手数料」のいずれかを選択します。

総合振込ご利用のお客様の場合のみ「当方負担振込手数料」のラジオボタンが表示されます。

実行をクリックします。

「振込手数料マスタ変更/参照」画面が表示されます。選択した種類の手数料が、振込先区分ごとに一覧表示されます。

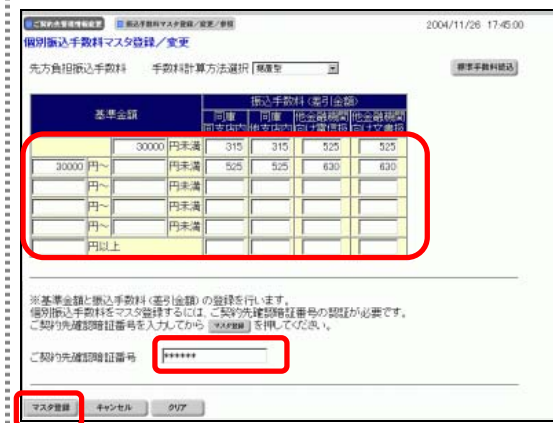


個別に手数料を設定する場合

1. **個別手数料変更**をクリックします。

「個別振込手数料マスタ登録/変更」画面が表示されます。

手数料計算方法を選択する場合は、「手数料計算方法選択」のプルダウンメニューから、据置型/未満手数料加算型/以上手数料加算型を選択します。



2. 基準金額の範囲を設定します。

3. 設定した基準金額について、振込先区分ごとの振込手数料（差引金額）を入力します。

標準手数料読込をクリックすると、標準手数料が読み込まれます。

手数料計算方法を選択する場合は、「手数料計算方法選択」のプルダウンメニューから、据置型/未満手数料加算型/以上手数料加算型を選択します。

4. 「ご契約先確認暗証番号」を入力し、**マスタ登録**をクリックします。

「振込手数料マスタ変更/参照」画面に戻ります。

個別設定を取り止める場合は、**キャンセル**をクリックします。

入力値をすべてクリアする場合は、**クリア**をクリックします。

2004/12/19 16:53:38

前払手数料マス変更 / 参照

先方負担振込手数料 標準手数料使用 手数料計算方法選択 [標準型]

基準金額	振込手数料(窓口)金額			
	同席	同席	他金融機関	他金融機関
10,000円未満	¥191	¥291	¥371	¥491
10,000円 ~ 30,000円未満	¥192	¥292	¥372	¥492
30,000円以上	¥193	¥293	¥373	¥493

振替手数料に変更する場合は、「標準手数料」を押して、次画面にて登録してください。
 標準手数料に変更する場合は、「ご契約先確認暗証番号」の認証が必要です。
 ご契約先確認暗証番号を入力してから、「標準手数料」を押してください。
 手数料計算方法を変更する場合は、「手数料計算方法選択」メニューより選択してから、「標準手数料」を押してください。

ご契約先確認暗証番号

標準手数料使用 手数料計算方法切替 参照終了

当金庫が定める手数料を使用する場合

1. 「ご契約先確認暗証番号」を入力し、**標準手数料使用**をクリックします。

標準手数料が読み込まれます。

2004/12/19 16:53:38

前払手数料マス変更 / 参照

先方負担振込手数料 標準手数料使用 手数料計算方法選択 [標準型]

基準金額	振込手数料(窓口)金額			
	同席	同席	他金融機関	他金融機関
10,000円未満	¥191	¥291	¥371	¥491
10,000円 ~ 30,000円未満	¥192	¥292	¥372	¥492
30,000円以上	¥193	¥293	¥373	¥493

振替手数料に変更する場合は、「標準手数料」を押して、次画面にて登録してください。
 標準手数料に変更する場合は、「ご契約先確認暗証番号」の認証が必要です。
 ご契約先確認暗証番号を入力してから、「標準手数料」を押してください。
 手数料計算方法を変更する場合は、「手数料計算方法選択」メニューより選択してから、「標準手数料」を押してください。

ご契約先確認暗証番号

標準手数料使用 **手数料計算方法切替** 参照終了

手数料計算方法を変更する場合 (先方負担振込手数料のみ)

1. 「手数料計算方法選択」のプルダウンメニューから、据置型 / 未満手数料加算型 / 以上手数料加算型 を選択します。
2. 「ご契約先確認暗証番号」を入力し、**手数料計算方法切替**をクリックします。

選択した計算方法による手数料が読み込まれます。

手数料計算方法については、後述の「(3) 手数料計算方法について」参照

(3) 手数料計算方法について

手数料計算機能は、オンライン資金移動取引や総合振込のデータ作成時に「先方負担手数料」を選択した場合に、手数料マスタの情報から差引手数料を算定し、資金移動金額を自動計算する機能です。

補足

手数料計算機能を使用する画面は以下のとおりです。

- ・「資金移動情報入力」画面
- ・「振込金額入力」画面
- ・「個別入力」画面
- ・「受取人マスタ登録」画面

参照 7.4「(1) 資金移動を行う」、8.2「(3) 振込データを作成する」、9.2「(1) 個別入力で振込 / 振替データを作成する」、8.2「(2) 受取人マスタを登録する」

手数料計算には、以下の3種類の方法があります。

- ・ 据置型
当システムの初期値は「据置型」になっています。
- ・ 未満手数料加算型
合計金額の差額（差益）が発生する支払金額幅を最小限に抑える手数料計算機能です。
- ・ 以上手数料加算型
合計金額の差額（差損）が発生する支払金額幅を最小限に抑える手数料計算機能です。

据置型

手数料テーブルの金額範囲（計算上区分）を「基準金額」と同一とし、支払金額を比較して先方負担の手数料を算出します。

<例>

支払金額が30,000円未満の場合は先方手数料を420円、30,000円以上の場合は630円とします。この算出方法で計算すると、支払金額が30,000円～30,629円の場合に合計支払金額との間に差益が発生します。

支払金額	計算上差引く 先方負担手数料	資金移動金額	振込手数料	合計支払金額	支払金額と合計 支払金額の差額
29,999円	420円	29,579円	420円	29,999円	0円
30,000円	630円	29,370円	420円	29,790円	210円
30,419円	630円	29,789円	420円	30,209円	210円
30,420円	630円	29,790円	420円	30,210円	210円
30,629円	630円	29,999円	420円	30,419円	210円
30,630円	630円	30,000円	630円	30,630円	0円

未満手数料加算型

手数料テーブルの金額範囲に「基準金額」の未満手数料金額を足したものを新たな手数料テーブル（計算上区分）とし、その金額範囲と支払金額を比較して先方負担の手数を算出します。

<例>

支払金額が 30,420 円未満の場合は先方手数料を 420 円、30,420 円以上の場合は 630 円とします。この算出方法で計算すると、支払金額が 30,420 円～30,629 円の場合に合計支払金額間に差益が発生します。据置型より差額が発生する支払金額幅を抑えられます。

支払金額	計算上差引く先方負担手数料	資金移動金額	振込手数料	合計支払金額	支払金額と合計支払金額の差額
29,999 円	420 円	29,579 円	420 円	29,999 円	0 円
30,000 円	420 円	29,580 円	420 円	30,000 円	0 円
30,419 円	420 円	29,999 円	420 円	30,419 円	0 円
30,420 円	630 円	29,790 円	420 円	30,210 円	210 円
30,629 円	630 円	29,999 円	420 円	30,419 円	210 円
30,630 円	630 円	30,000 円	630 円	30,630 円	0 円

以上手数料加算型

手数料テーブルの金額範囲に「基準金額」の以上手数料金額を足したものを新たな手数料テーブル（計算上区分）とし、その金額範囲と支払金額を比較して先方負担の手数を算出します。

<例>

支払金額が 30,630 円未満の場合は先方手数料を 420 円、30,630 円以上の場合は 630 円とします。この算出方法で計算すると、支払金額が 30,420 円～30,629 円の場合に合計支払金額間に差損が発生します。据置型より差額が発生する支払金額幅を抑えられます。

支払金額	計算上差引く先方負担手数料	資金移動金額	振込手数料	合計支払金額	支払金額と合計支払金額の差額
29,999 円	420 円	29,579 円	420 円	29,999 円	0 円
30,000 円	420 円	29,580 円	420 円	30,000 円	0 円
30,419 円	420 円	29,999 円	420 円	30,419 円	0 円
30,420 円	420 円	30,000 円	630 円	30,630 円	- 210 円
30,629 円	420 円	30,209 円	630 円	30,839 円	- 210 円
30,630 円	630 円	30,000 円	630 円	30,630 円	0 円

5.8 マスタデータの一括削除

受取人マスタ / 従業員マスタ / 支払人マスタデータを一括削除します。



管理者メニューで、
ご契約先管理情報変更 -
利用者情報登録 / 変更 をクリックします。

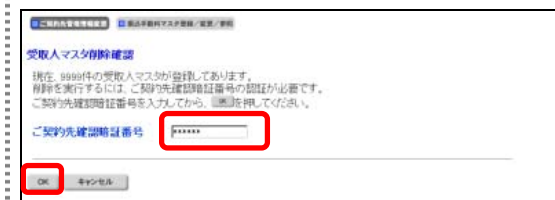
「利用者情報選択」画面が表示されます。



一括削除するマスタを選択します。
 「受取人マスタ」「従業員マスタ」「支払人マスタ」のいずれかを選択し、**削除** をクリックします。

マスタ削除確認画面が表示されます。

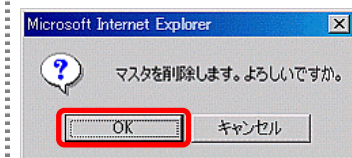
マスタの種類を選択肢が表示されない場合は、当金庫の設定により、一括削除ができないようになっています。



内容を確認し、削除する場合は「ご契約先確認暗証番号」を入力し、**OK** をクリックします。

確認ダイアログが表示されます。

一括削除を取り止める場合は**キャンセル** をクリックします。



削除する場合は **OK** をクリックします。

「利用者情報選択」画面に戻ります。

一括削除を取り止める場合は**キャンセル** をクリックします。マスタ削除確認画面に戻ります。

5.9 現在の状況の確認

現在のシステムの利用状況および操作履歴を確認します。

(1) ご契約先ステータス

以下のご契約先情報と利用状況を確認できます。利用状況を確認することで、システムが不正に使用されていないかを確認できます。

- ・ ご契約先名
お客様の法人名称が表示されます。
- ・ 前回ログオン日時
前回ログオン処理を行った日時が表示されます。
- ・ ご利用履歴
管理者・利用者のご利用履歴が過去3回分まで表示されます。
- ・ Eメールアドレス
登録されているEメールアドレスが表示されます。
- ・ 利用者のご使用状況
登録してある利用者のご使用状況が表示されます。



管理者メニューで、
ご契約先情報照会 -
ご契約先ステータス表示をクリックします。

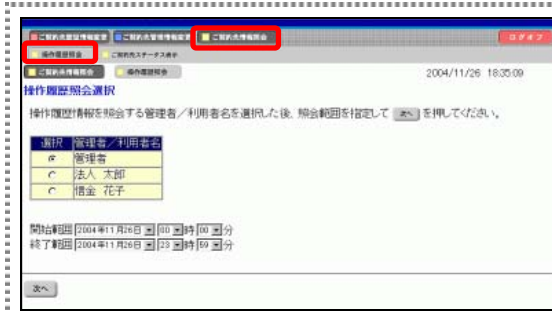
「ご契約先ステータス」画面が表示されます。



ご契約先情報を確認します。

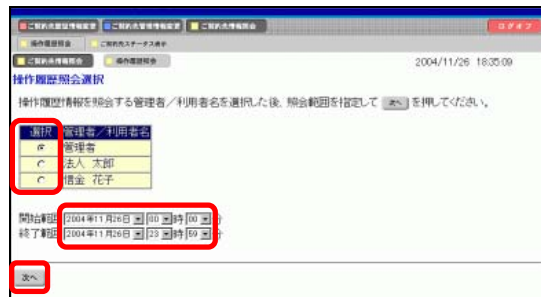
(2) 操作履歴を照会する

管理者または利用者の操作履歴を照会します。



管理者メニューで、「ご契約先情報照会」 - 「操作履歴照会」をクリックします。

「操作履歴照会選択」画面が表示されます。



操作履歴を照会するユーザーの「選択」欄を選択します。

「管理者」または「利用者名」を選択します。

「開始範囲」で、照会する開始範囲を設定します。

プルダウンメニューから、年月日、時、分を選択します。

「終了範囲」で、照会する終了範囲を設定します。

プルダウンメニューから、年月日、時、分を選択します。

照会できる範囲は1ヶ月、件数は100件までです。

「次へ」をクリックします。

「操作履歴照会結果」画面が表示されます。



操作履歴を確認し、「OK」をクリックします。

「操作履歴照会選択」画面に戻ります。